

2019 Calendar “Feel the Color”

印刷のポイントと解説

カレンダーのテーマ“Feel the Color”には、モノクロ表現の中に「彩り」を感じていただきたい、という想いを込めています。LED-UV印刷において、多彩なニスを用いて、刷り順や重ね刷りを何度も試行錯誤しながら、月ごとに質感や色味の異なる印刷効果を実現しました。写真家フェデリコ・ヴェロネシによる迫力あるアフリカの動物写真の中に、印刷技術がもたらす「彩り」をどうぞお楽しみください。

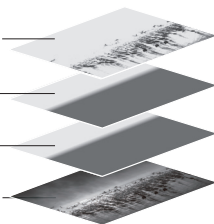
1.2月

スミ(主版)→パールニス
→パールニス→スミ(副版)

表現のポイント：パールニスを重ねて湖面の光感を表現。暗部は副版で締めてコントラストを強調。

版構成

- ④スミ(副版)
- ③パールニス
- ②パールニス
- ①スミ(主版)



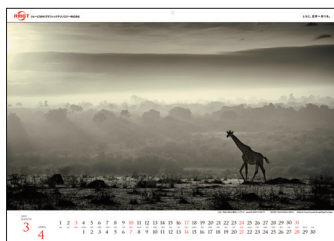
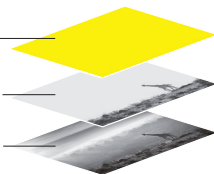
3.4月

スミ(主版)→スミ(副版)
→色付グロスニス(黄色)

表現のポイント：色付グロスニスで夜明けの空気感や光を表現。対比で暗部は副版にて引き締め。

版構成

- ③色付グロスニス(黄色)
- ②スミ(副版)
- ①スミ(主版)



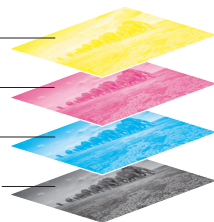
5.6月

KCMY

表現のポイント：ゾウの肌、地面の質感を、深みのある4Cモノクロで引き立たせて、生き生きと表現。

版構成

- ④Y
- ③M
- ②C
- ①K(スミ)



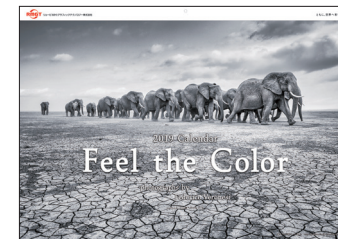
表紙

スミ(主版)→スミ(副版)

表現のポイント：中面5-6月との対比で、スミのダブルトーンで、ダイナミックなモノクロの世界を力強く表現。

版構成

- ②スミ(副版)
- ①スミ(主版)



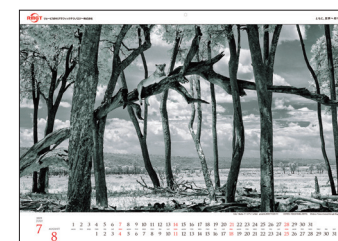
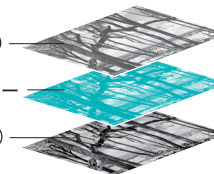
7.8月

スミ(主版)→パールグレー
→スミ(副版)

表現のポイント：青空と木陰のクリアな空気感を、パールかつ青緑系の特色グレーで表現。

版構成

- ③スミ(副版)
- ②パールグレー
- ①スミ(主版)



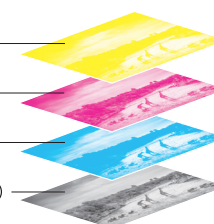
9.10月

KCMY

表現のポイント：セピア調にふった4Cモノクロでキリンとシマウマが川を渡るシーンを抒情的に演出。

版構成

- ④Y
- ③M
- ②C
- ①K(スミ)



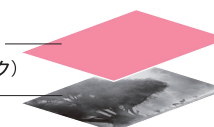
11.12月

スミ→色付マットニス(ピンク)

表現のポイント：色付きマットニスの色味(暖色系)と質感で、全体に霞がかかった神秘的な雰囲気表現。

版構成

- ②色付マットニス(ピンク)
- ①スミ



*各月の版構成は、写真部分のみの構成です。